

財団法人 全日本ろうあ連盟  
理事長 石野富志三郎 様

## 緊急災害時における放送についてのご要望について

拝啓

平素は、NHKの放送に格別のご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。  
このたび、貴連盟からいただきました「聴覚障害者支援について緊急要望（連本第110218号）」につきましてご回答申し上げます。

### 1. 緊急災害時におけるローカル番組を含むテレビ番組への「手話通訳と字幕」の付与について

このたびの台風12号の報道におきましては、「おはよう日本」「ニュース7」「正午のニュース」「ニュースウオッチ9」など、主な定時全国ニュースの延長編成措置を図りましたが、台風12号関連ニュースの字幕付与もそれに合わせた体制で実施いたしました。

ローカル番組の字幕付与につきましては、全国の放送局でオペレーターを確保する必要がありますが、高度な専門能力を持つ人材を確保することはまだ難しい状況です。字幕放送設備についても全ての放送局に導入する必要がありますが、多額の費用がかかることもあり今後の課題と考えております。

NHKとして引き続き、字幕付与の拡充に努めていく考えですが、緊急災害時に広範囲をカバーし長時間にわたる態勢を整えるためのオペレーター確保、設備面や経費面での現実的な課題がありますこともご理解いただきたいと存じます。

また、これまでもご案内いたしましたように、NHKでは、定時全国ニュース番組への計画的な字幕拡充と音声自動認識方式の実用化に向けた研究とあわせて、インターネットやデータ放送等の伝送路を活用し、必要な情報をきめ細かくお伝えしていきたいと考えています。

台風12号関連におきましても、NHKの和歌山放送局と奈良放送局は、ホームページに特設のページを立ち上げ、被害状況や生活情報などをきめ細かくお伝えしているほか、データ放送でも地域に必要な情報の提供を図っております。

地域局としても、災害時には、地域住民の方々の命を守るために最大限の努力をしておりますし、今後もいっそう取り組んでまいります。

手話につきましては、台風12号の対応として、以下の特設枠を設けました。

9月2日（金）17時25分～17時30分

9月3日（土）16時55分～17時

9月4日（日）14時25分～14時30分

いずれも内容はすべて台風関連のニュースをお送りしたほか、9月3日（土）11時40分～午後0時の定時の「週間手話ニュース」では、通常の構成を変えて台風12号のニュースを重点的にお伝えしました。特設枠では、外部の手話キャスターや制作スタッフにも週末に急きょ対応してもらう必要がありましたが、被害の大きさを鑑みて、可能な限りの取り組みをいたしました。

## 2. 緊急災害時における、ローカル番組を含むニュース、その他の必要な情報の特定非営利活動法人CS障害者放送統一機構様への速やかな提供について

NHKでは、平成16年10月の新潟中越地震および平成19年7月の新潟県中越沖地震において、「CS障害者放送統一機構」様からのご要望を受け、NHKのホームページに掲載している地震関連情報を、一定の条件のもと提供させていただいております。また、今年3月の東日本大震災におきましても、NHKのホームページに掲載しております「各放送局災害情報」の使用についてご要望をいただき、提供させていただきました。

このたびの台風12号につきましては、ご要望はいただいておりますが、緊急災害時には、引き続きこれまで同様の対応をしていきたいと考えております。

緊急報道の際のニュース送出現場は、視聴者のみなさまにより迅速に最新の情報をお届けするために時間を争って対応しております。こうした状況での放送内容についての制作連携や放送実施以外での特定の相手先への情報提供につきましては極めて難しいことは、なにとぞ重ねてご理解いただきたく存じます。

貴連盟からいただきました貴重なご意見は、緊急報道をはじめとするNHKの放送等への参考にさせていただきます。今後ともNHKの放送事業にご理解とご支援をいただきますようお願い申し上げます。

敬具

平成23年9月15日

〒150-8001 東京都渋谷区神南 2-2-1  
NHK編成局 計画管理部  
森本 清文